上限額管理事務（主に複数児の上限額管理）に関するQ&A

-児童福祉法に基づくサービス-

Q	A
<p>「上限額管理事業所」はどのように決めたらよいですか。</p>	<p>上限額管理事業所の決定方法（優先順位等）に明確な規定はありませんが、原則として契約日数の多い事業所を選定して下さい。 （兄弟姉妹で複数事業所を利用している場合は、契約日数等を考慮し決定して下さい。）</p> <p>注）どの児童とも契約のない事業所が上限額管理事業所となることはできません。</p>
<p>負担上限月額が「0円」の世帯の場合、上限額管理をする必要はありますか。</p>	<p>上限額管理の必要はありません。</p>
<p>負担上限月額が「0円でない」世帯において、兄弟姉妹のうち、1人だけサービス利用があった場合でも上限額管理は必要ですか。</p>	<p>上限額管理（複数児）の必要はありません。 注）1人で複数の事業所を利用した場合、事業所間の上限額管理は必要です。</p>
<p>負担上限月額が「0円でない」世帯において、兄が放課後等デイサービス、弟が児童発達支援（幼児教育無償化の対象児童）の場合、上限額管理を行う必要はありますか。</p>	<p>上限額管理（複数児）の必要はありません。 注）本ケースにおいて兄が複数の事業所を利用した場合は、事業所間の上限額管理が必要になります。</p>
<p>兄弟姉妹が1つの事業所のみ利用した場合、「上限額管理加算」は請求できますか。</p>	<p>「上限額管理加算」は請求できません。 注）上限額管理事務（複数児）自体は行う必要があります。</p>
<p>個人情報の同意書について、利用の有無に関係なく、上限額管理の対象となる兄弟姉妹全員分もらうべきか。</p>	<p>サービス提供開始時に支給決定保護者等から包括的な同意を得ておくことで足りませんが、事業所が異なる場合、十分な説明を行った上、必要に応じ同意を得ておくことが望ましいです。</p>
<p>児童福祉法に基づくサービスと障害者総合支援法に基づくサービス（例：放課後等デイサービスと短期入所等）を世帯で利用している場合はどうなりますか。</p>	<p>児童福祉法に基づくサービスのみ上限額管理を行ってください。 （本市では、全サービスの利用者負担額の合計が世帯の負担上限月額を超過する場合、高額障害福祉サービス等給付費等の支給を行います。）</p>
<p>上限額管理が不要になった場合はどのようにすればよいですか。</p>	<p>利用者負担上限額管理届出書の取消にチェックを入れ、提出してください。</p>